福音朗読　　マタイによる福音　25:31-46

（そのとき、イエスは弟子たちに言われた。）「人の子は、栄光に輝いて天使たちを皆従えて来るとき、その栄光の座に着く。そして、すべての国の民がその前に集められると、羊飼いが羊と山羊を分けるように、彼らをより分け、羊を右に、山羊を左に置く。そこで、王は右側にいる人たちに言う。『さあ、わたしの父に祝福された人たち、天地創造の時からお前たちのために用意されている国を受け継ぎなさい。お前たちは、わたしが飢えていたときに食べさせ、のどが渇いていたときに飲ませ、旅をしていたときに宿を貸し、裸のときに着せ、病気のときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからだ。』すると、正しい人たちが王に答える。『主よ、いつわたしたちは、飢えておられるのを見て食べ物を差し上げ、のどが渇いておられるのを見て飲み物を差し上げたでしょうか。いつ、旅をしておられるのを見てお宿を貸し、裸でおられるのを見てお着せしたでしょうか。いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』そこで、王は答える。『はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』

それから、王は左側にいる人たちにも言う。『呪われた者ども、わたしから離れ去り、悪魔とその手下のために用意してある永遠の火に入れ。お前たちは、わたしが飢えていたときに食べさせず、のどが渇いたときに飲ませず、旅をしていたときに宿を貸さず、裸のときに着せず、病気のとき、牢にいたときに、訪ねてくれなかったからだ。』すると、彼らも答える。『主よ、いつわたしたちは、あなたが飢えたり、渇いたり、旅をしたり、裸であったり、病気であったり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかったでしょうか。』そこで、王は答える。『はっきり言っておく。この最も小さい者の一人にしなかったのは、わたしにしてくれなかったことなのである。』こうして、この者どもは永遠の罰を受け、正しい人たちは永遠の命にあずかるのである。

共同祈願　　福者ペトロ岐部と 187 殉教者に取り次ぎを願う祈り

いつくしみ深い神よ、福者ペトロ岐部をはじめ、福者フランシスコ遠山甚太郎、
マチアス庄原市左衛門、ヨアキム九郎右衛門、福者メルキオール熊谷豊前守元直、
ダミアン、および同志殉教者は、
復活のいのちを約束してくださるあなたの愛に希望を置き
自らキリストの十字架を担い、その死を身に帯びる生き方を選びました。
今、188 殉教者の取り次ぎによって祈ります。
現代に生きるわたしたちが、
どのような困難なときにも聖霊の助けに信頼し、キリストに従い、
あなたへの道をひたすら歩むことができますように。
また、188 殉教者のあかしが、世界に生きるすべての人の希望となるよう、
一日も早く聖人の列に加えてください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。